

教 健 体 第 1 7 7 号  
令和 7 年（2025年） 5 月 19 日

各 教 育 局 長  
各 道 立 学 校 長  
各市町村教育委員会教育長（札幌市を除く。）  
（ 各 市 町 村 立 学 校 長 ）

様

北海道教育庁学校教育局健康・体育課長 国 安 隆

学校における献血への理解促進に向けた取組について（通知）

このことについて、文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課から、別添写しのとおり事務連絡がありましたので通知します。

血液は、人工的に造ることができず、長期保存もできないため、献血により、毎日新しい血液の提供が必要ですが、近年、少子高齢化の影響等により若年層（10代から30代）の献血者数の減少が顕著となっており、将来にわたって安定的に血液を確保するためには、若年層を対象とした献血の普及啓発が重要です。

このような状況を踏まえ、道教委では、献血の基礎知識や必要性を解説する動画教材「献血に関わる学習用コンテンツ」（9分37秒）を北海道赤十字血液センターの協力により作成し、当課のYouTubeチャンネルにおいて公開しています。

つきましては、各学校において、本教材や令和6年度に厚生労働省から配布された献血啓発資材、北海道赤十字血液センターが行う出前講座などを活用するなどして、献血への理解促進に向けて取り組んでいただきますようお願いいたします。

なお、市町村教育委員会においては、所管する学校に周知願います。

○【道教委作成動画教材】

[https://youtu.be/2621\\_-fG5J8?feature=shared](https://youtu.be/2621_-fG5J8?feature=shared)



○【北海道赤十字血液センター出前講座】

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ktk/kenketsu.html>



〔健康・体育指導係〕

(写)

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等に、令和6年度末に配布された献血啓発資材の活用等、献血への理解増進に向けた取組をお願いするものです。

事務連絡  
令和7年5月16日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健担当課  
各都道府県私立学校主管部課  
附属学校を置く各国公立大学法人事務局  
小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を  
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課

御中

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

学校における献血への理解増進に向けた取組について（依頼）

近年、少子高齢化の影響等により若年層（10代から30代）の献血者数の減少が顕著となっています。将来にわたって安定的に血液を確保するために、献血可能年齢前の児童生徒も含め、若年層を対象とした献血の普及啓発が重要であり、令和6年6月21日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2024」に、小中学校段階での献血推進活動など献血への理解を深めることが盛り込まれたところです。

この度、厚生労働省より、令和7年5月14日付け事務連絡で学校における献血推進活動について周知等の協力依頼（別添参照）がありましたので、この趣旨を御理解いただき、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等において、令和6年度末に配布された献血啓発資材を活用いただくとともに、都道府県赤十字献血センターが行う出前講座や学校献血等により、献血に触れ合う機会を積極的に受け入れるなど、献血への理解増進に向けて取り組んでいただきますようお願いいたします。

また、文部科学省では、「外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業」において、例えば、日本赤十字社の職員や医師、輸血を受けた患者等を外部講師として活用する際の経費の支援を行うこととしていますので、併せて御活用ください。

このことについて、都道府県・指定都市教育委員会におかれては所管の学校及び域内の市区町村教育委員会に対して、都道府県私立学校主管部課におかれては所轄の学校法人等を通じてその設置する学校に対して、附属学校を置く各国公立大学法人事務局におかれてはその設置する附属学校に対して、小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別

区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては所轄の学校設置会社及び学校に対して、それぞれ周知されるようお願いします。

なお、学校における働き方改革の観点から、周知の範囲及び方法については、全ての学校へ一律に周知する以外にも、例えば、他案件とまとめた周知の実施や教育委員会主催の教員研修の場での配布等、貴課において適切に御判断いただくようお願いします。

(献血推進活動について)

厚生労働省医薬局血液対策課献血推進係

電話：03-5253-1111 (内線 2908)

(本事務連絡について)

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課保健指導係

電話：03-5253-4111 (内線 2918)

事務連絡  
令和7年5月14日

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 御中

厚生労働省医薬局血液対策課

### 学校における献血推進活動について（依頼）

献血の普及啓発につきましては、日頃より格段の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

血液は、病気やけがなど様々な疾患の治療に用いられますが、人工的に造ることができず、長期保存もできないため、毎日新しい血液を提供いただく必要があります、毎年延べ約500万人の方々に献血に御協力頂いています。

初めて献血に御協力頂く方の約3.8割が10代、約3.5割が20代であり、将来にわたって安定的に血液を確保するために、若年層を対象とした献血の普及啓発が重要です。

そのため、厚生労働省及び日本赤十字社は、都道府県と連携し、学校における献血推進活動に取り組んでいます。

厚生労働省では希望調査の結果を踏まえ、中学生向けポスター及び高校生向けに作成した献血啓発資材を令和6年度末に各学校へ配布しています。日本赤十字社が小学生向けに作成した献血啓発資材については、令和7年7月頃に各学校へ納品予定です。なお、令和7年度においても、啓発資材配布に係る希望調査を実施しています。

そのほかにも活用可能な啓発資材等（別紙1）があり、都道府県赤十字血液センター（別紙2）が出前講座や学校献血（別紙3）を実施しています。また、令和6年度に中高生向けの献血啓発動画（別紙4）を作成しており、さらに令和7年度中に中学生向け啓発資材の作成を予定しています。

貴課におかれましては、かかる趣旨を御理解いただき、学校において、啓発資材の配布・活用及び出前講座・学校献血の受入れ等の献血推進活動に積極的に取り組んでいただけるよう、周知等に御協力をよろしく申し上げます。

- （別紙1）活用可能な啓発資材等一覧
- （別紙2）都道府県赤十字血液センター 一覧
- （別紙3）学校献血について
- （別紙4）中高生向けの献血啓発動画
- （別紙5）都道府県別学校献血等実績

#### 【連絡先】

厚生労働省医薬局

血液対策課献血推進係

電話：03-5253-1111（内線2908）

E-mail：kenketsugo@mhlw.go.jp

活用可能な啓発資材等一覧（日本赤十字社及び厚生労働省作成）

（パンフレット）

- ・ 小学生向けテキスト「みんなで学ぼう 血液のこと」  
<https://www.jrc.or.jp/donation/blood/about/introduction/>
- ・ 生徒用テキスト「けんけつ HOP STEP JUMP」（2025 年度版）  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_44398.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_44398.html)
- ・ 血液事業紹介パンフレット「愛のかたち献血」（一般の方向け）  
[https://www.jrc.or.jp/donation/pdf/2025ainokatachi\\_ippan.pdf](https://www.jrc.or.jp/donation/pdf/2025ainokatachi_ippan.pdf)
- ・ 血液事業紹介パンフレット「愛のかたち献血」（小学生・中学生向け）  
[https://www.jrc.or.jp/donation/pdf/2025ainokatachi\\_syocyuugakusei.pdf](https://www.jrc.or.jp/donation/pdf/2025ainokatachi_syocyuugakusei.pdf)

（ポスター）

- ・ 中学生向けポスター  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_37536.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_37536.html)
- ・ 大学生等向けポスター  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_50194.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_50194.html)

（動画）

- ・ 「けんけつちゃんからの SOS」けんけつって？けつえきって？動画で分かりやすく見ようっち！  
<https://www.youtube.com/watch?v=mclh1RQTVXE>
- ・ 身近にあるボランティア「献血」のご紹介  
<https://www.youtube.com/watch?v=f0Lq73cXrVY>
- ・ 献血啓発アニメ「誕生!!KKT21」（本編フルバージョン）  
<https://www.youtube.com/watch?v=aIKbkLV42oQ>
- ・ 小学生向け動画「みんなで学ぼう 血液のこと」  
[https://www.youtube.com/watch?v=\\_PA-Qwb2Rdw](https://www.youtube.com/watch?v=_PA-Qwb2Rdw)
- ・ 「インフォグラフィックス動画 What's KENKETSU」 full バージョン  
<https://youtu.be/B8vfSsALK9w>
- ・ 「インフォグラフィックス動画 What's KENKETSU」 short バージョン  
[https://youtu.be/aI-2u3F\\_OYo](https://youtu.be/aI-2u3F_OYo)
- ・ 「ありがとうの手紙 From 献血で救われたいのち」 full バージョン  
<https://youtu.be/TG0jWkhjoLA>

- ・「ありがとうの手紙 From 献血で救われたいのち」 short バージョン  
<https://youtu.be/WV8QViqxY9o>
- ・船原知香さんの輸血実体験を基にしたアニメーション  
<https://www.youtube.com/watch?v=j72GIMGtNYo>
- ・日本赤十字社 献血推進プロモーションチャンネル (YouTube)  
<https://youtube.com/channel/UC6r9p4U0-Dho4Rc00MIYn1A?si=IxaRE-D5duSg9vLP>

(その他)

- ・けんけつ体操の歌  
<https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/iyaku/kenketsugo/5a/song.html>
- ・けんけつちゃん絵描き歌  
<https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/iyaku/kenketsugo/5a/song2.html>
- ・けんけつのあたらしいカタチ ラブラッド※  
<https://www.youtube.com/watch?v=2HnDfX6kcUw>
- ・ラブラッド※の登録方法  
<https://www.youtube.com/watch?v=b05718V1PXI>

※ラブラッドとは

日本赤十字社と献血者をつなぐ、Web 会員サービスです。

より安全な血液を安定的に患者さんに届けるためには、継続して献血に御協力いただくことが重要であり、日本赤十字社では複数回献血を推進するため、献血 Web 会員サービス「ラブラッド」を運営しています。御登録いただくと、献血の予約、事前の問診回答などが Web サイト・アプリどちらからでも可能になります。

## 都道府県赤十字血液センター 一覧

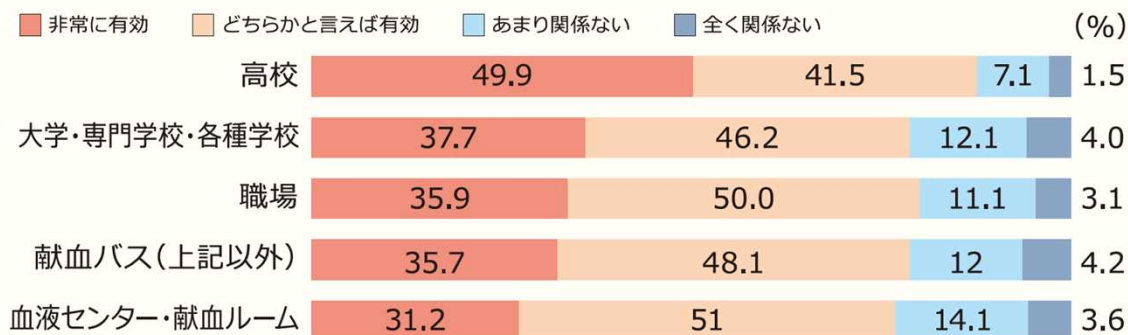
No.	センター名	郵便番号	住所	電話番号(代表)	問合せ窓口
1	北海道赤十字血液センター	063-0802	札幌市西区二十四軒2条1-1-20	011-613-6121	献血推進担当部門
2	青森県赤十字血液センター	030-0966	青森市花園2-19-11	017-741-1511	
3	岩手県赤十字血液センター	020-0831	盛岡市三本柳6-1-6	019-637-7200	
4	宮城県赤十字血液センター	981-3206	仙台市泉区明通2-6-1	022-290-2501	
5	秋田県赤十字血液センター	010-0941	秋田市川尻町字大川反233-186	018-865-5541	
6-1	山形県赤十字血液センター (～令和7年5月31日)	990-0023	山形市松波1-18-10	023-622-5301	
6-2	山形県赤十字血液センター (令和7年6月1日～)	990-0075	山形県山形市落合町95番地1	023-622-5301	
7	福島県赤十字血液センター	960-1198	福島市永井川字北原田17	024-544-2550	
8	茨城県赤十字血液センター	311-3117	東茨城郡茨城町桜の郷3114-8	029-246-5566	
9	栃木県赤十字血液センター	321-0192	宇都宮市今宮4-6-33	028-659-0111	
10	群馬県赤十字血液センター	379-2181	前橋市天川大島町2-31-13	027-224-2118	
11	埼玉県赤十字血液センター	337-0003	さいたま市見沼区深作955-1	048-684-1511	
12	千葉県赤十字血液センター	274-0053	船橋市豊富町690	047-457-0711	
13	東京都赤十字血液センター	162-8639	新宿区若松町12-2	03-5272-3511	
14	神奈川県赤十字血液センター	222-0032	横浜市港北区大豆戸町680-7	045-834-4611	
15	新潟県赤十字血液センター	950-0954	新潟市中央区美咲町1-6-15	025-384-0920	
16	山梨県赤十字血液センター	400-0062	甲府市池田1-6-1	055-251-5891	
17	長野県赤十字血液センター	381-2214	長野市稲里町田牧1288-1	026-214-8070	
18	富山県赤十字血液センター	930-0821	富山市飯野26-1	076-451-5555	
19	石川県赤十字血液センター	920-0345	金沢市藤江北4-445	076-254-6300	
20	福井県赤十字血液センター	918-8011	福井市月見3-3-23	0776-36-0221	
21	岐阜県赤十字血液センター	500-8269	岐阜市茜部中島2-10	058-272-6911	
22	静岡県赤十字血液センター	420-0804	静岡市葵区竜南1-26-19	054-247-7141	
23	愛知県赤十字血液センター	489-8555	瀬戸市南山口町539-3	0561-84-1131	
24	三重県赤十字血液センター	514-0131	津市あのだつ台4丁目8-5	059-273-6701	
25	滋賀県赤十字血液センター	525-8505	草津市笠山7-1-45	077-564-6311	
26	京都府赤十字血液センター	612-8451	京都市伏見区中島北ノ口町26	075-603-8800	
27	大阪府赤十字血液センター	536-8505	大阪市城東区森之宮2-4-43	06-6962-7001	
28	兵庫県赤十字血液センター	651-0073	神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5	078-222-5011	
29	奈良県赤十字血液センター	639-1123	大和郡山市筒井町600-1	0743-56-5916	
30	和歌山県赤十字血液センター	649-6322	和歌山市和佐関戸118-5	073-499-7724	
31	鳥取県赤十字血液センター	680-0901	鳥取市江津370-1	0857-24-8101	
32	島根県赤十字血液センター	690-0882	松江市大輪町420-21	0852-23-9467	
33	岡山県赤十字血液センター	700-0012	岡山市北区いずみ町3-36	086-255-1211	
34	広島県赤十字血液センター	730-0052	広島市中区千田町2-5-5	082-241-1246	
35	山口県赤十字血液センター	753-8534	山口市野田字野田172-5	083-922-6866	
36	徳島県赤十字血液センター	770-0044	徳島市庄町3-12-1	088-631-3200	
37	香川県赤十字血液センター	761-8031	高松市郷東町字新開587-1	087-881-1500	
38	愛媛県赤十字血液センター	791-8036	松山市高岡町80-1	089-973-0700	
39	高知県赤十字血液センター	783-0043	南国市岡豊町小蓮448番地	088-866-6660	
40	福岡県赤十字血液センター	818-8588	筑紫野市上古賀1-2-1	092-921-1400	
41	佐賀県赤十字血液センター	849-0925	佐賀市八丁磯町10-20	0952-32-1011	
42	長崎県赤十字血液センター	852-8145	長崎市昭和3-256-11	095-843-3331	
43	熊本県赤十字血液センター	861-8039	熊本市東区長嶺南2-1-1	096-384-6000	
44	大分県赤十字血液センター	870-0889	大分市大字荏隈717-5	097-547-1151	
45	宮崎県赤十字血液センター	880-8518	宮崎市大字恒久885-1	0985-50-1800	
46	鹿児島県赤十字血液センター	890-0064	鹿児島市鴨池新町1-5	099-257-3141	
47	沖縄県赤十字血液センター	902-0076	那覇市与儀1-4-1	098-833-4747	

# 学校献血について

## 学校における献血推進活動が重要です

- ① これからの日本社会の人口動態を考慮すると、献血可能人口は減少すると推定されます。血液製剤は医療に無くてはならないものですので、血液が足りなくなると患者さんに届けられない、という事態はどうしても避けなければなりません。そのため、**これからの社会を支える若年層の献血者をいかに増やすかが喫緊の課題**となっています。
- ② 厚生労働省が献血経験者を対象に実施した調査では、多くの人(特に、初回献血の場所が高校だった人)が「**高校での献血がその後の献血への動機付けに有効**」と考えていることがわかりました(下図参照)。

### Q. 高校での集団献血が、その後の献血への動機付けとなるか



初めて献血した場所

H23厚生労働省作成

## 少しでも献血に触れ合える機会を生徒に提供してください

若いうちから献血に触れあえる機会を持つていただくため、献血受入を行っている日本赤十字社では、**献血のきっかけづくりや、将来にわたって献血にご協力いただくための取組として、中学校・高等学校等に出向いての「献血セミナー」(スライド・映像やパンフレットを用いた学習講座)を積極的に実施**しております。

献血については、平成21年7月に改訂された「高等学校学習指導要領解説／保健体育編」に「献血の制度があることについても適宜触れる」ことが追記され、令和6年6月に閣議決定された「骨太方針2024」において、小中学校段階での献血推進活動など献血への理解を深めることが重要とされました。

**学校現場において、広報資材の配布や、出前講座、学校献血等献血に触れ合う機会の受入れについて積極的に取り組んでいただけるよう、ご協力をお願いします。**

※ 出前講座、学校献血については、最寄りの都道府県赤十字血液センターにお問い合わせください。



中高生向けの献血啓発動画（令和6年度厚生労働省作成）

僕たちは巡っていく

世代を超えて、献血という優しいバトンが巡り、運命の人とも巡り会うストーリーを描いています。

【概要】

事故に遭った友達のユウのために献血に行ったジョー。助かったユウはジョーの想いに感謝をします。

時が経ち、ユウは大人になったジョーが病気になったと知り、ユウは、自分の娘のアイに献血に行ってもらいます。

ユウとアイは、ユウの恩人の想いを馳せながら献血ルームに向かいます。

さらに時が経ち、ジョーから献血の大切さを聞いていた息子のジュンは、誰かの役に立ちたいと思いから献血ルームを訪れます。

- ・フルバージョン : <https://www.youtube.com/watch?v=-S6j0ORDSEI>
- ・2分バージョン : [https://www.youtube.com/watch?v=35DIeTpN\\_MI](https://www.youtube.com/watch?v=35DIeTpN_MI)
- ・30秒バージョン : <https://www.youtube.com/watch?v=k7RsRsU74Fo>

【都道府県別学校献血等実績】

【別紙5】

●令和5年度  
学校献血の都道府県別実績

都道府県	管内設置校数	献血実施校数	献血者数			実施率
			200mL	400mL	計	
北海道	277	31	991	957	1,948	11.2%
青森	63	29	527	517	1,044	46.0%
岩手	79	18	2	269	271	22.8%
宮城	99	18	372	501	873	18.2%
秋田	52	11	142	111	253	21.2%
山形	61	30	67	685	752	49.2%
福島	98	20	581	211	792	20.4%
茨城	134	52	1,711	902	2,613	38.8%
栃木	78	67	2,867	2,743	5,610	85.9%
群馬	79	45	1,715	1,071	2,786	57.0%
埼玉	202	75	1,845	1,133	2,978	37.1%
千葉	193	18	764	662	1,426	9.3%
東京	441	12	197	291	488	2.7%
神奈川	237	6	263	339	602	2.5%
新潟	111	2	21	42	63	1.8%
山梨	40	35	621	1,652	2,273	87.5%
長野	109	8	6	266	272	7.3%
富山	49	8	140	377	517	16.3%
石川	57	7	87	470	557	12.3%
福井	33	14	258	263	521	42.4%
岐阜	87	18	526	373	899	20.7%
静岡	137	77	1,571	1,592	3,163	56.2%
愛知	224	12	337	705	1,042	5.4%
三重	78	12	0	326	326	15.4%
滋賀	59	16	262	324	586	27.1%
京都	107	2	4	114	118	1.9%
大阪	267	24	537	537	1,074	9.0%
兵庫	211	14	114	300	414	6.6%
奈良	56	7	189	113	302	12.5%
和歌山	48	15	356	433	789	31.3%
鳥取	32	5	0	113	113	15.6%
島根	47	8	0	139	139	17.0%
岡山	91	4	0	126	126	4.4%
広島	134	12	74	794	868	9.0%
山口	78	13	64	369	433	16.7%
徳島	37	7	0	204	204	18.9%
香川	43	14	0	646	646	32.6%
愛媛	73	21	0	789	789	28.8%
高知	43	0	0	0	0	0.0%
福岡	168	84	0	4,566	4,566	50.0%
佐賀	44	9	22	285	307	20.5%
長崎	80	12	8	480	488	15.0%
熊本	77	34	0	1,614	1,614	44.2%
大分	55	8	31	208	239	14.5%
宮崎	52	6	1	147	148	11.5%
鹿児島	90	12	26	469	495	13.3%
沖縄	69	48	52	1,587	1,639	69.6%
合計	4,979	1,000	17,351	30,815	48,166	20.1%

●令和5年度  
若年層（16～39歳）献血率の都道府県別実績

都道府県	若年層献血者数	若年層献血可能人口	若年層献血率
北海道	81,113	1,145,487	7.1%
青森	16,239	250,992	6.5%
岩手	14,601	250,220	5.8%
宮城	31,664	559,921	5.7%
秋田	11,772	176,606	6.7%
山形	14,345	221,670	6.5%
福島	22,348	413,068	5.4%
茨城	31,986	695,084	4.6%
栃木	33,913	464,338	7.3%
群馬	26,951	460,490	5.9%
埼玉	73,646	1,896,393	3.9%
千葉	76,014	1,606,568	4.7%
東京	223,600	4,073,868	5.5%
神奈川	103,100	2,402,609	4.3%
新潟	28,971	472,522	6.1%
山梨	12,168	188,555	6.5%
長野	22,454	454,601	4.9%
富山	12,852	231,170	5.6%
石川	14,037	267,098	5.3%
福井	8,266	178,123	4.6%
岐阜	19,071	464,795	4.1%
静岡	39,896	851,099	4.7%
愛知	99,178	2,011,365	4.9%
三重	18,273	423,216	4.3%
滋賀	16,534	360,695	4.6%
京都	34,713	615,834	5.6%
大阪	125,797	2,298,120	5.5%
兵庫	62,103	1,306,321	4.8%
奈良	14,031	297,920	4.7%
和歌山	12,647	200,121	6.3%
鳥取	7,230	121,020	6.0%
島根	5,918	140,982	4.2%
岡山	23,754	451,513	5.3%
広島	35,406	666,671	5.3%
山口	13,904	282,963	4.9%
徳島	7,283	155,270	4.7%
香川	10,712	220,180	4.9%
愛媛	17,121	288,058	5.9%
高知	9,440	139,958	6.7%
福岡	71,923	1,297,311	5.5%
佐賀	9,358	186,531	5.0%
長崎	16,775	276,136	6.1%
熊本	22,530	395,250	5.7%
大分	12,770	248,506	5.1%
宮崎	11,959	229,624	5.2%
鹿児島	18,967	343,286	5.5%
沖縄	19,449	395,145	4.9%
合計	1,616,782	31,082,257	5.2%

●中高生向けテキスト「けんけつ HOP STEP JUMP」（生徒用）  
各高等学校等への配布数

都道府県	R5年度配布数	R6年度配布数	R7年度配布数
	(R4年度調査分)	(R5年度調査分)	(R6年度調査分)
北海道	7,463	31,210	29,490
青森	10,066	10,685	10,440
岩手	8,021	8,285	10,636
宮城	13,769	14,390	61,475
秋田	7,330	7,715	7,455
山形	6,526	10,341	9,775
福島	14,493	15,630	14,713
茨城	24,641	21,230	14,683
栃木	17,292	17,675	17,569
群馬	10,319	11,190	12,570
埼玉	50,400	46,690	48,095
千葉	37,398	14,695	13,355
東京	44,653	47,796	47,185
神奈川	42,570	41,218	61,010
新潟	5,253	5,585	19,720
山梨	7,464	3,154	2,655
長野	18,294	19,405	17,805
富山	9,488	8,905	8,715
石川	3,111	6,405	10,361
福井	7,182	7,551	7,231
岐阜	15,696	16,192	15,680
静岡	27,439	28,854	31,974
愛知	60,158	58,420	60,705
三重	14,467	14,195	16,985
滋賀	9,591	8,905	8,890
京都	17,595	19,102	24,670
大阪	36,293	37,106	37,759
兵庫	42,818	46,765	45,520
奈良	12,944	14,882	21,700
和歌山	7,447	7,630	7,920
鳥取	5,193	4,439	4,940
島根	5,048	6,465	6,150
岡山	8,837	8,962	17,250
広島	22,694	25,200	24,007
山口	11,003	11,140	10,751
徳島	4,191	6,610	710
香川	8,756	9,254	8,010
愛媛	11,587	12,144	11,500
高知	5,926	6,547	5,765
福岡	42,096	44,263	45,513
佐賀	6,446	7,681	7,702
長崎	11,409	12,114	12,872
熊本	13,515	16,076	15,740
大分	10,292	11,280	9,870
宮崎	2,018	3,580	3,470
鹿児島	17,559	18,845	18,971
沖縄	15,913	19,040	22,170
合計	792,664	825,446	922,132